

教師の継続的専門能力の開発に関する日香港比較

— 〈わたしたち〉の経験から導かれる知見—

Comparing Teacher's Continuing Professional Development in Japan and Hong Kong

-Insights from "Our" Experiences-

【講演内容】

21世紀の教育におけるニーズの多様化を受け、教師に求められる専門的能力も多様化・高水準化しています。そうした変化に対応して、香港と日本ではそれぞれ独自に、教師の継続的専門能力の開発（CPD）システムを開発してきました。講演では、日本と香港における教師のCPD実践の分析およびより良いCPDシステムを開発するための展望についてお話しいたします。



《講演者》

チャン M.C.レイモンド (Dr. Chan, M.C, Raymond)

広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座客員教授
香港浸会大学社会科学学院教育学科 副学部長/准教授

【講演者紹介】 専門は哲学・生徒指導。香港中文大学教育学院にて博士号（哲学）取得。香港浸会大学持続教育学院上級講師、香港浸会大学社会科学学院教育学科助教授を経て現在、副学部長/准教授として活躍。“Rethinking teachers' continuing professional development in Hong Kong: The way towards a “learning community”や“Interrelationships among teacher care, students' life skills development, and academic achievement: Implications for school guidance work.”といった多数の研究論文を発表している。平成26年6月1日から平成27年5月31日までの1年間、学習開発学講座客員教授。

日時 平成27年5月27日（水） 12:50 - 14:20

場所 広島大学大学院教育学研究科 第三・第四会議室

どなたでもご参加いただけます。（事前申込み不要・参加費無料・日本語通訳あり）

問い合わせ先： 広島大学大学院教育学研究科学習開発学講座

教授 栗原 慎二 (skuri@hiroshima-u.ac.jp、内線7196)

准教授 児玉 真樹子 (mkodama@hiroshima-u.ac.jp、内線7191)

特任助教 中井 悠加 (yknakai5615@hiroshima-u.ac.jp、内線7184)